

令和4年度（2022年度）公共事業（大規模等）事前評価調書

（様式3）

調書番号	06-22	基準年月日	令和5年3月1日
所管部	農政部	作成責任者	農政部農村振興局農村計画課長 鈴木 仁志
		担当係	畑地計画係（内）27-427

I 基本事項								
事業種別	道営土地改良事業費（水利施設等保全高度化事業（排水対策特別型））							
ふりがな 地区名	なかしま 中島			市町村名	江別市			
事業期間	採択	R6 (2024)	完了	R11 (2029)	総事業費	1,500 百万円		
負担割合	国	50.0%	道	31.0%	市町村	19.0%	その他	—
		750		465		285		—
事業目的 ・目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●排水機場を整備することにより水害や湿害を解消し、農業経営の安定と生産性の向上を図る。</li> <li>●良質米の安定生産及び転作作物の生産性向上を図る。</li> <li>●事業実施により安全・安心な食の生産をささえる。</li> </ul> <p>【アウトカム】 等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●現況の排水機場では、降雨時の水害により農作物の被害が16.3ha発生するが、本事業の実施により、機能が向上すると共に農作物の被害が解消される。</li> </ul> <p>整備による被害解消面積：16.3ha</p>							
事業概要	<p>本地区は江別市の西部に位置し、四方を石狩川、篠津川、篠津運河に囲まれた水稻作付けを主体とする水田地域である。また、近年はニンジン等の野菜の作付面積が増大している。</p> <p>本事業において、湛水被害解消と地下水位の低下を目的とした排水機場の整備により、農業経営の安定と生産性の向上を図り、競争力のある農業の実現に資する。</p>							
工事費内訳	受益面積 134ha 受益戸数 15戸 ○排水機場 1基 ○測量設計費 ○用地補償費						(百万円)	
							1,408 90 2	
							計	1,500
総合計画での 位置付け	総合計画 の体系	大項目	中項目	小項目	施策名			
		経済・産業	農林水産業の持続的な成長	潜在力のフル発揮で地域の経済・社会を支える農業・農村づくり	農業農村整備の推進			
特定分野別 計画での 位置づけ	施策目標	【計画名：第6期北海道農業・農村振興推進計画 P23】 （農業の生産力・競争力強化に向けた農業生産基盤の整備） ほ場の大区画化や農地の排水対策、高品質で安定した生産を支える畑地かんがい、農産物の輸送の効率化や農業用車両の安全な走行を支える農道など、農業の生産力と競争力の強化に向けた整備を、農業者が積極的に取り組めるよう配慮しながら、計画的かつ効果的に推進する。						
	関連する 指標	食料自給率（カロリーベース） 令和12年度（2030年度） 目標値：268%						

II 評価																																
1. 必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本地区は、水稻を中心に小麦のほか、ニンジン等の野菜類を取り入れた複合経営が展開される地域である。</li> <li>●本地域で生産した小麦も含め、JA道央ブランドとして生パスタ・生そうめん・生ラーメンに加工して販売している。</li> <li>●本地域では、近隣にある直売所の「野菜の駅ふれあいファームしのつ」に生産した野菜類を提供しており、好評を博している。</li> <li>●本地区の排水機場は、昭和52年に造成された施設であるが、排水能力が不足しており、周辺農地に水害や湿害が発生している状況である。</li> <li>●このため、排水機場を整備することにより水害や湿害を解消し、農業経営の安定と生産性の向上を図る。</li> <li>●本事業は、北海道総合計画の第4章の2の(1)「農林水産業の持続的な成長」、第6期北海道農業・農村振興推進計画第3章の1「持続可能で生産性が高い農業・農村の確立」、第6次江別市総合計画に位置付けられている。</li> </ul>																															
2. 適切性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●実施にあたり、関係機関との協議調整や専門的な知識が必要とされることから、北海道による実施は適切と判断する。</li> <li>●事業実施要綱等に基づく道営事業の要件(受益面積20ha以上、末端受益5ha以上)を具備しており、北海道が実施主体となる。</li> </ul>																															
3. 代替案の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>●湛水被害解消と地下水位の低下を図り、維持管理費の低減などに資する排水機場の整備については、代替する対策などは見当たらない。</li> <li>●排水機場は設計条件を考慮した比較検討を行い工法を選定している。</li> </ul>																															
4. 緊急性・優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現況の排水機場は排水能力が不足しており、周辺農地に水害や湿害が発生していることから、早急に排水機場の整備を行う必要があり、緊急性が高い。</li> <li>●新たな食料・農業・農村基本計画では、食料自給率の向上を目標に掲げ、講ずべき施策として農業農村基盤整備を示しており、食料の安定生産に寄与する本事業の優先性は高い。</li> <li>●高齢化の進展や担い手不足など、農業を巡る情勢は厳しく、生産コスト低減など、農業の競争力強化は喫緊の課題となっている。</li> </ul>																															
5. 環境への影響・配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本地区は、江別市が策定した「田園環境整備マスタープラン」において環境配慮区域に位置付けられている。</li> <li>●地区内に生息する動植物の生息環境を把握する地域調査等を行い、生態系や景観に配慮した環境保全対策について、石狩振興局が開催した環境情報協議会にて提案し了解を得ている。</li> </ul>																															
6. 妥当性	根拠法令等	土地改良法、北海道農業・農村振興条例																														
	その他	北海道総合計画、第6期北海道農業・農村振興推進計画、第4次江別市農業振興計画																														
	【地域の動向・意向】																															
7. 事業効果	●R1(2019)	江別市から石狩振興局へ整備要望																														
	●R2(2020)	江別市農業農村整備事業管理計画に記載																														
	●R4(2022)	江別市から道営土地改良事業計画策定要望の申請																														
7. 事業効果	【事業関係手続】																															
	●R5(2023)	整備要望を反映した事業計画概要の作成(予定)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">経済効果の内訳(百万円)</th> <th colspan="2">費用の内訳(百万円)</th> <th rowspan="2">B/C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作物生産効果</td> <td>992</td> <td>農業用排水施設</td> <td>1,561</td> <td rowspan="6">1.28</td> </tr> <tr> <td>営農経費節減効果</td> <td>32</td> <td>関連施設</td> <td>362</td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>△212</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>災害防止効果</td> <td>1,514</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国産農産物安定供給効果</td> <td>136</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計(B)</td> <td>2,462</td> <td>合計(C)</td> <td>1,923</td> </tr> </tbody> </table>			経済効果の内訳(百万円)		費用の内訳(百万円)		B/C	作物生産効果	992	農業用排水施設	1,561	1.28	営農経費節減効果	32	関連施設	362	維持管理費節減効果	△212			災害防止効果	1,514			国産農産物安定供給効果	136			計(B)	2,462	合計(C)
経済効果の内訳(百万円)		費用の内訳(百万円)		B/C																												
作物生産効果	992	農業用排水施設	1,561		1.28																											
営農経費節減効果	32	関連施設	362																													
維持管理費節減効果	△212																															
災害防止効果	1,514																															
国産農産物安定供給効果	136																															
計(B)	2,462	合計(C)	1,923																													
8. 事業特性による特記事項	【備考】																															
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「土地改良事業の費用対効果分析マニュアル」(農林水産省 H30改正)に基づき算出している。</li> <li>・経済効果の合計と費用の合計は、「工期+40年」の累計で算出しR5年度に現在価値化している。</li> <li>・費用の合計は現在価値化しているため事業費と異なる。</li> <li>・排水機場と接続する排水施設にかかる費用を「関連施設」として計上している。</li> <li>・維持管理費節減効果は、現施設の維持管理費に対して、再整備した場合の維持管理費の増減及び事業を実施せず現施設がなくなった場合の維持管理費の増減の合計により、マイナスとなる。</li> </ul>																															
8. 事業特性による特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議事項：排水機場整備に係る河川協議</li> <li>・実施状況：協議を終了しており、工法等について了解を得ている。</li> </ul>																															
	【その他】																															
III 今後の対処方針																																
対処方針	農業施設の整備水準の向上に大きく寄与し、地域農業の維持に大きく貢献するとともに国民への食料の安定供給に資することから要望を行うことは妥当である。																															
	a	a: 要望を行うことは妥当 b: 要望に当たって検討を要する c: 要望を行うことは妥当でない																														



当別町

# 水利施設等保全高度化事業（水利施設整備事業（排水対策特別型））

## なかじま 中島地区 計画一般図

位置図



江別市

八幡

篠津運河

国道375号

篠津川

中島幹線排水路

中津湖

石狩川

原川第

500

1,000m

石狩川河川敷緑地



排水機場全景



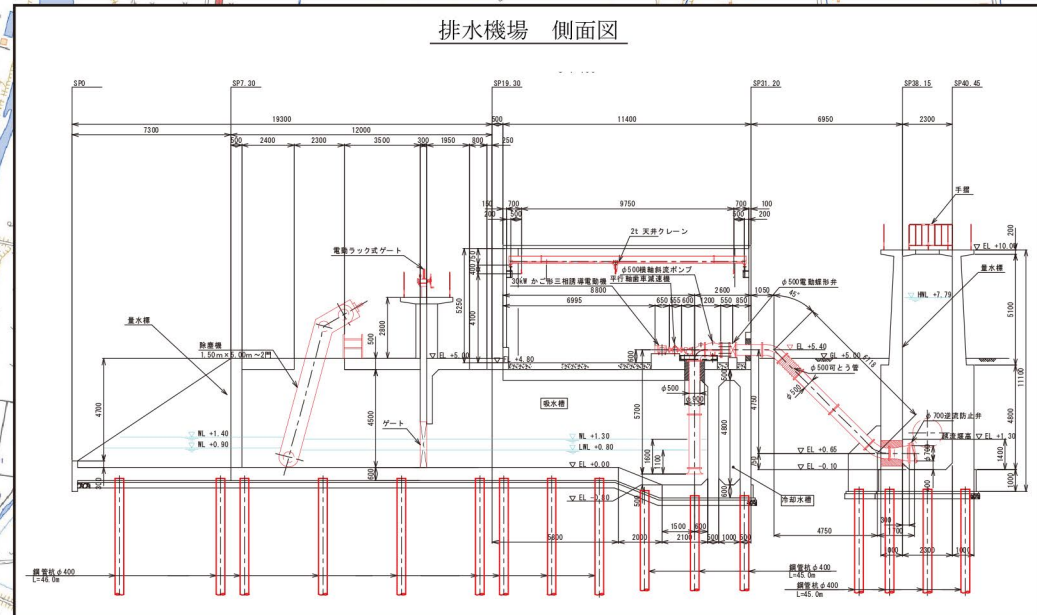
ポンプ設備

中島排水機場



湛水被害の状況

### 排水機場 側面図



### 凡 例

	市町村界
	地区界
	幹線排水路
	排水機場
	受益地
	田畑